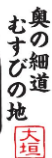


奥の細道むすびの地「大垣」 十六万市民投句

小中学生の部



令和六年十二月度 入賞句一覧 投句数 千三百四十八句

特選

遠藤 幹郎 選

十二月どんどんやせるカレンダー

大垣市

住田 羅奈（小三）

「どんどんやせるカレンダー」がいいですね。年の瀬が迫った十二月ともなると、カレンダーの残りの残日も、日増しに少なくなっていく様を「どんどんやせる」と巧みな表現で詠い上げたのが、読者の共感を呼ぶところですよ。

七五三きものをずっと着ていたい

大垣市

市川 珠理（小三）

七五三のお祝いに、着物を着せてもらって、お宮参りをしたのですね。いつもは洋服ばかりの毎日なのに、この日着物を着せてもらった作者は、それがとても気に入ったのでしよう。「ずっと着ていたい」から、着物をぬぐのが惜しいという気持ちがよく伝わってきます。

山道をもみじの葉っぱがかくしてる

大垣市

清水 虹心（小五）

秋も深まったころ、家族と一緒に山の紅葉見物に出かけたのでしよう。すると、もう散り始めたもみじの葉っぱが、山道を覆い隠すように散っていたよというのです。紅葉の盛りの時の見物は見ものですが、散り敷かれた紅葉の様を見るのも趣があつていいものですよ。

秀逸

どんぐりがぼうしをつけてオシヤレする

大垣市

吉川 愛桜（小六）

運動会楽しみ弁当おなか空く

大垣市

林 宥仁（小六）

暗い夜をあかるくてらす冬の月

大垣市

うえの いぶき（小四）

体育祭キズナがさらに深まった

大垣市

柴垣 力琉（中二）

体育祭場所とり走るお母さん

大垣市

吉川 隼平（中二）

クワガタを買ってはみたがさわれない

大垣市

伊藤 晟太（中二）

星空に打上花火上つていく

大垣市

谷口 璃緒（中二）

空高くボール伸び行く夏の空

大垣市

落合 叶翔（中二）

ありがとう敬老の日に一言を

大垣市

國島 虹汰（中二）

きらきらかがやく空は冬銀河

大垣市

兒玉 琉花（小五）

入選

虫めがね雪のけつしよう見えるのか
もみじの葉秋を知らせるお手紙だ
イチヨウの木黄色に染まるいい色だ
クリスマスへやをかざってパーティーだ
まちがえてしぶがき食べてしぶい顔
ひなたぼこあったかいからまたしたい
こなゆきがゆつくりふつてゆきつもる
たらばがにあこがれだけどこにかんだ
ねるときにふとんの中にゆたんぽが
はつもうで家族みんなでねがい事
リラックスうでを伸ばして日向ぼこ
秋の山オレンジ色に変化する
読書の秋小説読まず漫画読む
プールでね人多すぎて泳げない
水馬水を自由に跳び回る
暗い中明るくするよ灯ろうが
二階から身をのり出して見る花火
掴み取り鮎を捕まえぬるぬるだ
祖を見送り燈籠流しまた来年
応援歌響くスタンド夏の空

小中学生の部

大垣市	奥野 貴大（小三）
大垣市	前田 瑤実（小六）
大垣市	山田 英輝（小六）
大垣市	山本 しおり（小二）
大垣市	安藤 涼太（小三）
大垣市	亀谷 隼人（小四）
大垣市	高橋 かえで（小四）
大垣市	田口 奏羽（小四）
大垣市	いとう ゆい（小四）
大垣市	堀野 紗那（小四）
大垣市	渡部 美響（小六）
大垣市	横幕 玲生（中二）
大垣市	田邊 清華（中二）
大垣市	子安 慶悟（中二）
大垣市	渡邊 暁斗（中二）
大垣市	近藤 優悟（中二）
大垣市	國井 悠翔（中二）
大垣市	林 亜純（中二）
大垣市	辻 翔太（中二）
大垣市	阿部 蓮成（中二）

選者吟

冬ざるる水琴窟の音硬し

幹 郎

